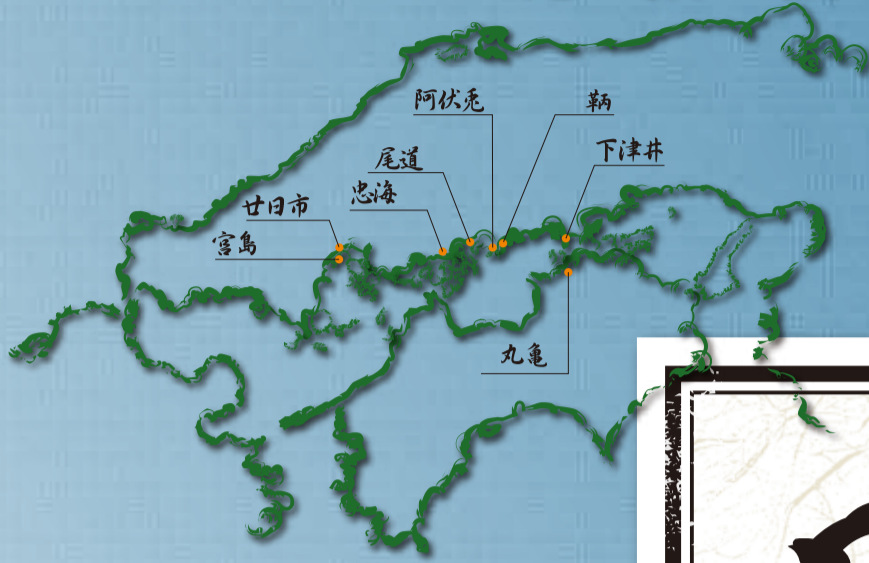


「東海道中膝栗毛」の続編

# あの、弥次さん・北さんが「安芸の宮島」で珍道中 鹿と猿に驚いて…厳島神社～弥山へ



弥次さん・北さんは、丸亀から乗船し下津井を経て鞆へ。  
鞆から阿伏兎・尾道・瀬戸田・忠海を経由して宮島に至った。  
宮島では旅籠屋に入り厳島神社に参詣して弥山に登っている。  
弥次さんと北さんを中心に、ユニークな登場人物たちの会話や行動は  
実に面白く、読んでいても飽きることはない。

# 宮島参詣 膝栗毛

十返舎一九



当社オリジナル商品  
江戸時代の宮島土産の定番であった色楊枝を模した「宮島五色楊枝」



◆宮島五色楊枝【漆塗り 10本入】 定価：本体 500円＋税

◆A5判・カバー装・114頁【カラー口絵2頁】 定価：本体1,000円＋税

発行年月…平成28年3月

編集…県立広島大学 宮島学センター 広島県広島市南区宇品東1-1-71

発行…株式会社 広電宮島ガーデン 広島県廿日市宮島口1-11-7



もみじ本陣と宮島SA下り線で好評販売中!!

株式会社 広電宮島ガーデン